

●モンゴル

2017年1～5月において、いくつかのマクロ経済指標は改善を見せている。実質GDP成長率は上昇し、失業率は低下、貿易収支は改善、通貨は増価している。

国際通貨基金 (IMF) の債務支払延期資金プログラムへのモンゴルの加入は5

月24日に承認された。これはIMF、アジア開発銀行、世界銀行、日本及び韓国を含む二国間パートナーからの合計55億ドルの資金援助を可能とするものである。

マクロ経済指標

2017年第1四半期の実質GDP成長率は前年同期比4.2%で、前年同期の同

3.1%を上回った。

鉱工業生産額は石炭の生産の拡大と製造業に支えられて、4月は前年同期比23.3%増、5月は同24.1%増となった。季節調整済みの石炭の生産額は4月に前年同期比115.8%増、5月に同90.3%増となっている。また、製造業の生産額は4月に前年同期比21.9%増、5月に同29.9%増となっ

	2010年	2011年	2012年	2013年	2014年	2015年	2016年*	2016年1Q	2016年2Q	2016年3Q	2016年4Q	2017年1Q	2017年4月	2017年5月	2017年1-5月
実質GDP成長率(対前年同期比:%)	6.4	17.5	12.3	11.6	7.9	2.4	1.0	3.1	0.1	▲6.2	7.8	4.2	-	-	-
鉱工業生産額(対前年同期比:%)	10.0	9.7	7.2	16.1	10.7	8.8	12.3	14.1	10.2	10.8	14.2	24.1	23.3	11.0	21.3
消費者物価上昇率(対前年同期比:%)	10.1	9.2	14.3	10.5	12.8	1.9	1.1	1.8	1.8	0.2	0.4	2.2	3.4	3.7	2.7
登録失業者(千人)	38.3	57.2	35.8	42.8	37.0	32.8	34.4	35.4	32.8	-	34.4	34.4	33.0	28.5	28.5
対ドル為替レート(トゥグルグ)	1,356	1,266	1,359	1,526	1,818	1,971	2,146	2,025	1,994	2,155	2,408	2,475	2,422	2,413	2,452
貨幣供給量(M2)の変化(対前年同期比:%)	63	37	19	24	13	▲5.5	20.2	2.1	11.4	15.3	20.2	20.4	18.0	21.5	21.5
融資残高の変化(対前年同期比:%)	23	73	24	54	16	▲6.5	6.1	▲3.5	0.6	4.6	6.1	7.1	9.2	11.0	11.0
不良債権比率(%)	11.5	5.8	4.2	5.0	5.0	7.4	8.5	8.2	8.6	9.0	8.5	8.2	8.6	9.0	9.0
貿易収支(百万USD)	▲292	▲1,781	▲2,354	▲2,089	538	872	1,559	360	334	191	675	524	258	238	1,021
輸出(百万USD)	2,909	4,818	4,385	4,269	5,775	4,669	4,917	959	1,234	1,140	1,585	1,300	600	618	2,519
輸入(百万USD)	3,200	6,598	6,738	6,358	5,237	3,798	3,358	599	900	949	910	776	341	380	1,498
国家財政収支(十億トゥグルグ)	42	▲770	▲1,131	▲297	▲868	▲1,163	▲3,668	▲616	▲508	▲928	▲1,616	▲255	▲30	▲127	▲413
国内貨物輸送(対前年同期比:%)	34.5	34.7	1.7	▲1.3	20.1	▲16.1	12.5	6.4	8.4	40.3	▲7.3	18.6	-	-	-
国内鉄道貨物輸送(対前年同期比:%)	31	11	6.3	▲0.5	2.8	▲8.0	8.3	13.0	6.6	4.9	10.5	▲0.7	24.4	5.7	5.6
成畜死亡数(対前年同期比:%)	495.5	▲93.7	▲34.1	84.8	▲63.0	△56.0	2.3(倍)	14.8(倍)	8	▲37	25.0	▲67.6	▲17.0	▲34.0	▲55.0

(注)消費者物価上昇率、登録失業者数、貨幣供給量、融資残高、不良債権比率は期末値、為替レートは期中平均値。*速報値(出所)モンゴル国家統計局『モンゴル統計年鑑』、『モンゴル統計月報』各号 ほか

ている。

鉱工業生産の増加による労働需要の増加で、2017年5月末の登録失業者数は2万8487人で前年同期の3万3689人から減少した。登録失業者の58.1%は34歳以下であった。

2017年第1四半期の消費者物価(CPI)上昇率は対前年同期比2.2%で一桁台であったが、4月には同3.4%、5月には同3.7%に上昇している。消費者物価は、通信とホテル・レストランを除く全ての部門で上昇している。

2017年4～5月において、通貨トゥグリグはやや増価している。5月の対米ドル平均為替レートは1ドル=2413トゥグリグで、1月の同2488トゥグリグから増価している。しかし、これは前年同期比20.3%の減価となっている。

2017年1～5月の国家財政収支の赤字は4125億トゥグリグとなり、前年同期の8770億トゥグリグから半減した。これは財政支出を上回る財政収入の伸びによる

ので、1～5月の財政収入は前年同期を27.9%上回り、財政支出は前年同期を4%上回った。

2017年5月末の貨幣供給量(M2)は12兆9000億トゥグリグ(53.6億米ドル)であった。これは前年同期を21.5%上回っているが、米ドル建てではわずか1%の伸びに過ぎない。一方、2017年5月末の融資残高は12兆7000億トゥグリグで、前年同期を11%上回っている。しかし、米ドル建てでは前年同期を7.7%下回っている。2017年5月末の不良債権比率は9%で3月末の8.2%から上昇している。

外国貿易

2017年1～5月においてモンゴルの貿易総額は40億ドルであった。輸出は25億ドルで前年同期比42.0%増、輸入は15億ドルで同27.8%増であった。この結果、貿易収支は10億ドルの黒字となり、前年同期の3億6000万ドルを上回った。輸出の増加は主に石炭、鉄、錫の数量、価格両面

の上昇によるものである。石炭の輸出は1～5月において、数量で1510万トン、金額で10億ドルであった。繊維製品の輸出は1億5130万ドルで前年同期を24.3%上回った。輸入の増加は機械設備、車両及びそれらの部品、石油、食料品の増加によるものである。

大統領選挙

6月26日、第5回の大統領選挙が行われた。しかし、1回目の投票で過半数を獲得した候補者がいなかったため、Khaltmaagiin Battulga(民主党、38.11%を獲得)とMiyeegombyn Enkhbold(モンゴル人民党、30.32%を獲得)の上位2名の候補者による決選投票が7月7日に行われた。この結果、Khaltmaagiin Battulgaが50.61%の投票を獲得し大統領に選ばれた。彼は7月10日に大統領に就任した。

ERINA 調査研究部主任研究員
シャクダル・エンクハヤル